



節分の日のご様子です。

お豆をまいた後は、笑顔で

鬼と記念撮影して下さいました！



## 当施設の自慢の職員 8 名が、永年勤続表彰をいただきました

令和 8 年 2 月 15 日に滋賀県立芸術劇場びわ湖ホールにて開催された済生会総会では、当法人の総裁である秋篠宮皇嗣殿下が出席の上で永年勤続 10 年・20 年・30 年に達し顕著な功績や成績優秀な者が対象となる表彰に当施設から 4 名が受賞しました。(法人規程より 1 部抜粋)

また、同じく神奈川県済生会の支部表彰では、15 年・25 年に達し顕著な功績や成績優秀な者が受ける表彰では、当施設から 4 名が受賞しました。今回、表彰を受けた職員は、当施設を牽引して支えてくれた自慢の職員です。

これからも表彰される職員が増えることを願いつつ、より一層地域の皆様から信頼され続ける施設として努力してまいります。

### <本部表彰>

- ・勤続30年 櫻井 裕之 介護課課長  
堀切 保生 介護課課長補佐  
市村 恵子 医務課職員
- ・勤続20年 蛭田 奈夫 生活支援課主任

### <支部表彰>

- ・勤続15年 川脇 茂義 生活支援課課長  
坪井 喜代子 介護課職員  
井出 智子 介護課職員  
沢木 愛子 介護課職員



## 第 78 回済生会学会で当施設の取り組みを発表しました

済生会は明治 44 年に創立され、全国に病院、福祉施設、介護施設等を設置運営し、約 6 万 6 千人の職員が働く日本最大の社会福祉法人です。毎年、日頃の研究成果等を発表する済生会学会が開催され数多くの演題が出されます。本年 2 月、滋賀県にて行われた学会に発表いたしました。日本における働き手不足は、少子高齢化だけでなく都市部への人口集中など複数の要因によって深刻な問題があります。私たち福祉業界でも介護職員の採用はとて困難を極めており、採用困難職種と言われております。

少しマイナスイメージのお話になりますが、当施設でも以前(令和 6 年)に退職が続く時期があり、介護課だけでなく医務課や総務課など多職種協働で離職の本質を知るべく取り組みと対策を行いました。それが功を奏したのか、今日まで契約満了やライフステージによる理由以外の退職者はいない為、この取り組みの成果として学会発表をしました。「人材は人財」と言われるため、引き続き当施設の仲間を大切にチームケア(多職種協働)で施設運営に取り組んで参りたいと思います。関係者の皆様からも温かく見守っていただけると幸いです。

総務課課長補佐 石山 純



## 施設内紹介 ② ～ 調理室 ～

今月は当施設の調理室をご紹介します。身体、健康の基となる食事。栄養バランスのとれた献立をたて1Fの調理室で調理師さん達が心を込めて調理してくれています。普通食、刻み食ゼリー食と入居者様の嚥下状態に合った食事を検討し、コンビオープンで、パサつきがちなお魚もじっくり蒸し焼きにするなど、調理方法も工夫を重ね、毎日 3 食 365 日提供しております。また、月1回は『手作りおやつの日』となっており、カステラ、饅頭、わらびもち、蒸しパンなど無添加で美味しいおやつを提供し、入居者様や職員からの評判も上々です。温かいものは温かく冷たいものは冷たく召し上がっていただく為にユニットで器に盛り付けている等、少しでもご家庭に近い環境が作れるよう様々な工夫を行っています。尚、3 月より食事メニューを送付いたします。



## わかさの理念「ともに あなたらしさの虹をえがく」 ～ 基本方針 ～

・良質なサービスを提供します ・向上心を持った職員が接します ・地域との連携を図ります ・笑顔が絶えない施設をつくります